

ワイヤレス超低速回線 静止画伝送システム

1. コンセプト

こんなご要望に応えます!!

静止画でもいいので 設備費や運営費を余りかけずに
遠くの見通し外の所へ ワイヤレスで伝送したい。

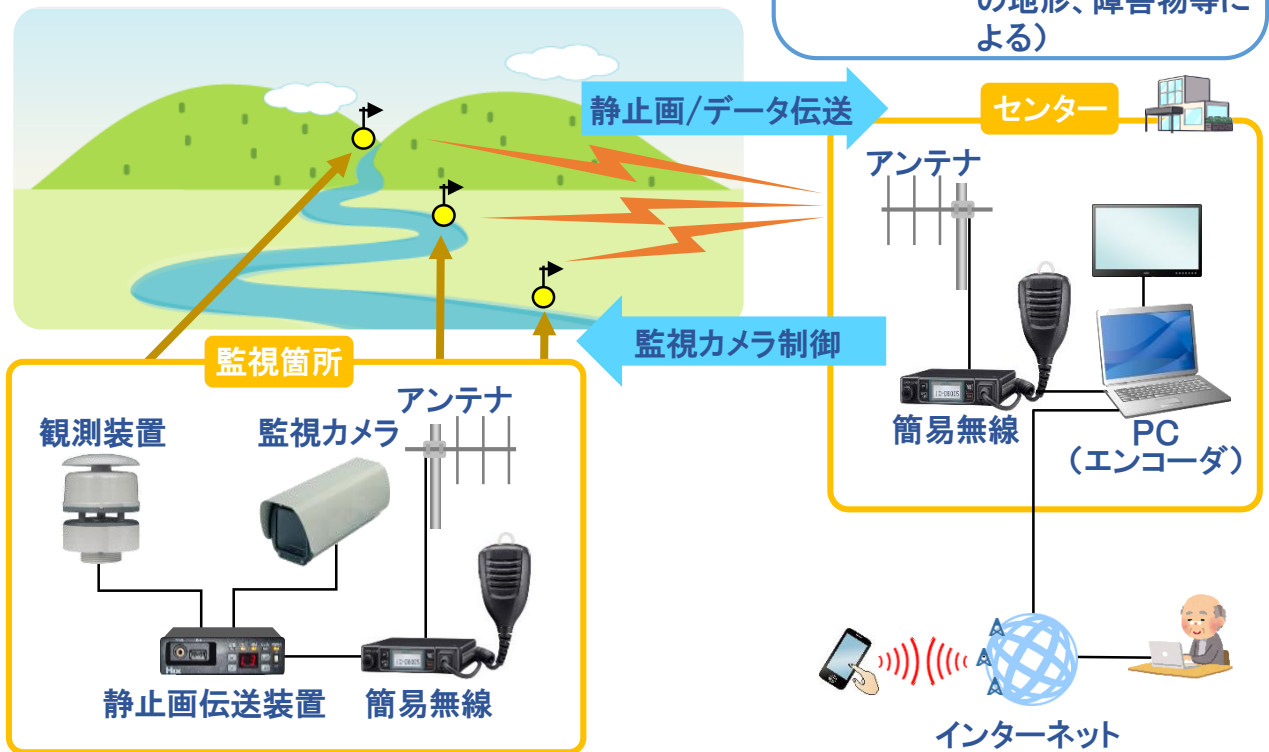
2. 本システムの概要

- 簡易無線等の超低速データ伝送回線を利用して、静止画を高画質で伝送でき、同設備及び同回線を利用して観測データも伝送できます。
- 更に監視カメラ等の制御も行えます。
- 収集した静止画及び観測データは、必要によってはインターネット回線を介してスマホやパソコン等へ配信も可能です。

【簡易無線とは】

簡易無線業務を行う無線局であり、無線局免許が必要ですが、資格不要で操作できます。

- ・周波数 150MHz帯:28波
400MHz帯:65波
- ・出力 5W以下
- ・伝送速度 3.6kbps以下
- ・通達距離 ~10km(伝送路上の地形、障害物等による)



3. 静止画伝送装置の仕様

	映像入力	監視カメラ:NTSC	
	データ・外部機器I/F	RS-232C	RS-485
	無線機I/F	RS-232C	UDP/IP
	寸法	115(W)×35(H)×137(D)	
	電源	DC6.2~15.2V 消費電力3.2VA以下 待機電力2.0VA以下	

4. 本システムの特長

① 超低速データ伝送回線でも高画質の静止画像伝送を実現

本システムで採用している画像コーデックは、独自開発の画像高圧縮の技術により、世界標準のJPGEよりも約3～5倍の圧縮率を有しており、超低速データ伝送回線でも高画質で、且つ短い伝送時間で静止画を伝送することができます。

圧縮度	伝送時間	備考
3KB	≒10秒	高速・低画質
6KB	≒18秒	推奨画質
9KB	≒28秒	推奨・高画質
12KB	≒34秒	高画質
15KB	≒42秒	超高画質



※ 空や、水面等のグラデーションのある画像は圧縮が難しく、JPEG方式では超高圧縮をかけるとブロックノイズや偽色が発生し、綺麗な画像が得られません。

② 同一システムで、静止画伝送とデータ伝送の混在したシステム構築が可能

静止画伝送装置は、監視カメラと観測データを取込める機能を有していますので、静止像とデータの伝送を混在したシステムも構築できます。

③ 定期的なポーリング方式と任意呼出方式でデータ及び静止画の収集が可能

通常、静止画と観測データを定期ポーリング方式で収集しますが、その時点の情報が必要な場合は、任意呼出方式で収集できます。

④ モニターには色々な表示が可能

モニターの表示は、静止画と観測データをリンクさせて表示することや、時系列での静止画を表示できます。過去の静止画と観測データは、PCに記録しています。



⑤ 映像カメラ等の制御も可能

⑥ スマホ・タブレット端末等で静止画及び観測データの閲覧も可能

5. 用途

ため池・簡易ダム監視 河川水位監視 道路冠水監視 不法投棄監視 害獣監視 等々

システムご提供	お問合せ・ご用命
<p>【販売】株式会社中央コリドー 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-1-8 リーブ新宿102号室 ☎:03-6205-9866 Fax:03-6205-9867</p> <p>【提供】株式会社情報システム総合研究所 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-29-12メトロシ ティ南池袋ビル5 4F ☎:03-5992-4053 Fax:03-5992-5337</p>	